



＝令和6年度竜王小学校だより＝

竜の子

令和7年 3月17日

No. 10

校長 松井 渉

成長しました！

多くの芽吹きをもたらす春を迎える度に、「植物は、蓄積温度が満ちて発芽する」という言葉が浮かびます。かけ算が得意な子、読書が好きな子、運動が得意な子、子どもたちは、それぞれ得意なことを生かし、頑張ってきました。今まさに、蓄積温度が満ち、6年生は学び舎を巣立ち、1年生から5年生は、一つ階段を上がろうとしています。3月19日に卒業証書授与式、25日に修了式を迎えます。私にとって、誇りに思う子どもたちでした。1年間の保護者の皆様の日々の健康管理をはじめとする本校の教育活動へのご理解・ご協力に深く深く感謝申し上げます。



6年生を送る会

6年生の最上級生としての1年間に、5年生を中心に下級生が6年生を想い全力で考え取り組んでくれたこと、そこから生まれた温かい時間のすべてに「ありがとう」を心から伝えたいと思います。

子どもたち、みんなの未来に幸せあれ！



令和6年度 第3回学校運営協議会(学校関係者評価委員会)

2月14日(金)、第3回竜王小学校学校運営協議会(学校関係者評価委員会)が開催されました。当日は、10名の委員の皆様にご出席いただき、学校運営に関わる自己評価について協議していただきました。

委員の皆様から「子どもにとって主体的な活動というのは、対応する教員は大変である。」「学校が楽しくないと答えている子どもにとって、楽しくないということをどのように捉えるか」「子どもが生き生きしている活動があり、参加したい。」「教員はブラックと言われている。待遇改善が必要である。」等、多くのご意見が出されました。今回、出されたご意見を次年度の学校運営に生かしていきたいと思っております。ありがとうございました。

会議の中で、「卒業式などで使用するひな壇が2つ壊れており、苦慮している。」ということを経験されたところ、早速、神澤協議員様が、学校近所にある「秋山建設」をご紹介くださいました。また、3月4日に行われた5・6年生による「学校周辺のゴミ拾い、竜王駅前広場の清掃及び花植」活動について、お知らせしたところ、森澤協議員様、神澤協議員様がご協力くださいました。

秋山建設様も、ゴミ拾いにご協力いただいた方々も、「子どもたちが安全に学ぶためなら」と、快くお引き上げくださいました。こうしたことが、竜王小コミュニティ・スクールのあるべき姿ではないかと思っております。学校の環境整備も、子どもたちの学習も、教職員だけの力では限界があります。地域と学校が連携することで、子どもたちの学びをさらに豊かなものにしていくと考えています。学校運営協議会とPTAと学校が、子どもたちの健やかな成長という同じ目標に向かって一緒に活動していくパートナーでありたいと思っています。

秋山建設様 ありがとうございました！

秋山建設様が、「子どもたちが安全に学習するためなら」とボランティアでひな壇の修繕をお引き受けくださいました。卒業式でも使うひな壇だったため、卒業式の練習に支障が出ないようにと、2月14日(金)に、ひな壇を持っていき、17日(月)には修繕したひな壇を持ってきてくださいました。感謝の気持ちでいっぱいです。子どもたちのために学校の環境整備にお力添えをいただき、地域の方に支えられた学校であると改めて感じています。ありがとうございました。



地域・保護者の皆様に支えられていることに感謝します！



6年生は、総合的な学習の時間を中心として、SDGsについて、「SDGsって何だろう?」というところから始め、「自分にできることは何だろう」と主体的に学習を深めてきました。

そうした学習の中で、放課後、自主的にゴミ拾いをする子どもたちが出て、その活動が発展し、今回、「学校周辺のゴミ拾い、竜王駅前広場の清掃及び花植」活動に取り組むこととなりました。6年生が5年生にも呼びかけて一緒に地域の清掃することで、すっきりした気持ちになるというすがすがしい心が6年生から5年生へ引き継がれたようです。

この活動は、校外での清掃活動のため、子どもたちの安全確保が一つの課題でした。企業、大学生等多くの方にもご参加いただく中、本校学校運営協議員、保護者の方にもご協力いただきました。ご多用のところお時間を割いて、気持ちよく引き受けいただき、心の琴線に触れました。本当にありがとうございました。

